

レインボーしかのだより No. 01

2019年9月発行
編集：介護医療院
レインボーしかの

9月になり、熱さも落ち着きました。レインボーしかのの周囲でとんぼが飛びはじめ、秋の足音が聞こえます。
今年の夏は暑く、まだ残暑が残っていますので、しっかりと栄養・休息をとり体調管理に努めて過ごしましょう。



○納涼祭○

8月2日に鹿野温泉病院の納涼祭が開催され、ヨーヨー釣りや果物のフルーチェ等の出店を楽しみました。レインボーしかのの出店では、大きなかけ声とともに、焼きとうもろこしやフランクフルトを作りました。納涼祭ならではの光景です！

今年のメイン会場では瑞穂小学校有志によるしゃんしゃん傘踊りや、地元有志による、カラオケや踊り「百歳音頭」を鑑賞しました。また、最後はスクリーンに大きな花火を打ち上げ参加者一同大盛況の中に納涼祭を終えました♪

～ 今年も皆様と夏を感じる楽しい時間を共有でき、職員一同嬉しく感じています ～

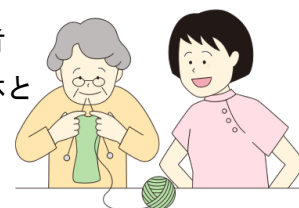


ご家族のみなさまへ

昨年10月に、介護老人保健施設レインボーしかのから介護医療院レインボーしかのに施設転換しました。地域包括ケアの一役を担う施設として取り組んでいきます。改めてよろしくお願いします。

○新しいレクリエーションの取り組み○

私たち介護医療院レインボーしかのでは、現在行っている集団レクから今後は利用者ひとり一人の思いに添った、個別レクに力を入れたいと考えています。レク委員が主体となり、ほぼ全ての利用者からお話を聞き、ひとりひとりレクエーション計画を立て、日々のレクリエーションに活かしていきたいと思えます。



聞き取りではADOCを活用します。ADOCとは利用者の想いを聴きだす為に使うもので、認知症などで、やりたいことがあっても忘れていたり、言葉はわかっても内容がわからない方にイラストを見て頂き説明する事で、ひとりひとりの想いを聞きだすことができると考えられています。

ADOCを利用して聞かせて頂いたお話しの内容を基に、ひとりひとりの趣味の手助けや、目標達成においての補助者としてレクリエーション活動に取り組んでいきたいと思えます。ご家族の協力も重要となります。ご協力をお願いする事があるかと思えますのでよろしくお願いします。今後も全ての利用者・ご家族にも介護医療院レインボーしかのに来て良かったと思って頂けるような施設づくりを目指していきたいと思えます。

お願い

鳥取医療生協では、日頃から地域の皆様に組合員への加入と増資のお願いをしております。病院施設のより良い発展と地域の繋がりを広げるために宜しくお願い致します。

